

糖尿病と歯周病は共に生活習慣病の一つであり、それぞれの病気が相互に悪影響を及ぼします。しかし、図1に示すような歯周病治療を継続することにより、糖尿病の方でも、歯周病の状態が改善するだけでなく、血糖コントロールの目安となるHbA1cの値が有意に改善することがわかってきました。

また、糖尿病治療を継続することにより、歯周病の病状を測定する検査項目の一つ；歯ぐきからの出血箇所(BOP)の割合が有意に下がり、歯周病の症状が改善することもわかってきました。

継続的な糖尿病と歯周病の治療を複合して進めることにより、必ず双方に良い影響を与え合うことは間違いありません。

歯周病の治療で糖尿病が改善 (HbA1cの変化)

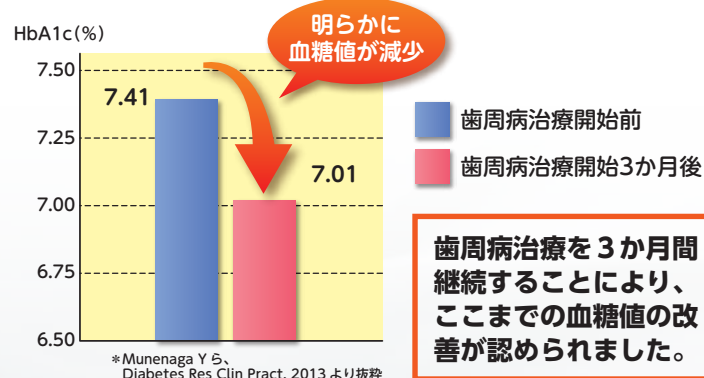


図1

HbA1c とは

赤血球の中に含まれるヘモグロビン(血色素)に糖(グルコース)が結合したもので、過去1～2ヶ月間の平均的な血糖コントロール状態を推測できます。糖尿病の確定診断の指標となったり、病気の経過を観察するのに役立ちます。

血糖のコントロール指標と評価

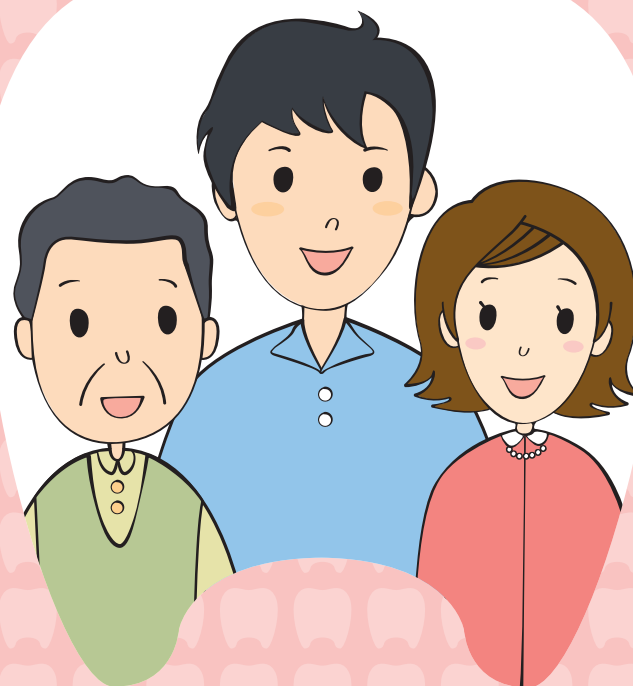
血糖コントロール目標

目標	コントロール目標値		
	血糖正常化を目指す際の目標	合併症予防のための目標	治療強化が困難な際の目標
HbA1c (%)	6.0 未満	7.0 未満	8.0 未満

●お問い合わせ先

糖尿病と診断された方へ

歯周病治療で糖尿病が改善します



歯周病治療とは？

自分で行う 歯周病治療

(毎日の歯みがき)

歯ぐきから上の歯垢(プラーク)を取る。

歯科医院での 歯周病治療

(専門家が行う)

歯ぐきから下の歯垢(プラーク)や歯ブラシでは取れない、歯石を取る。



セルフケア

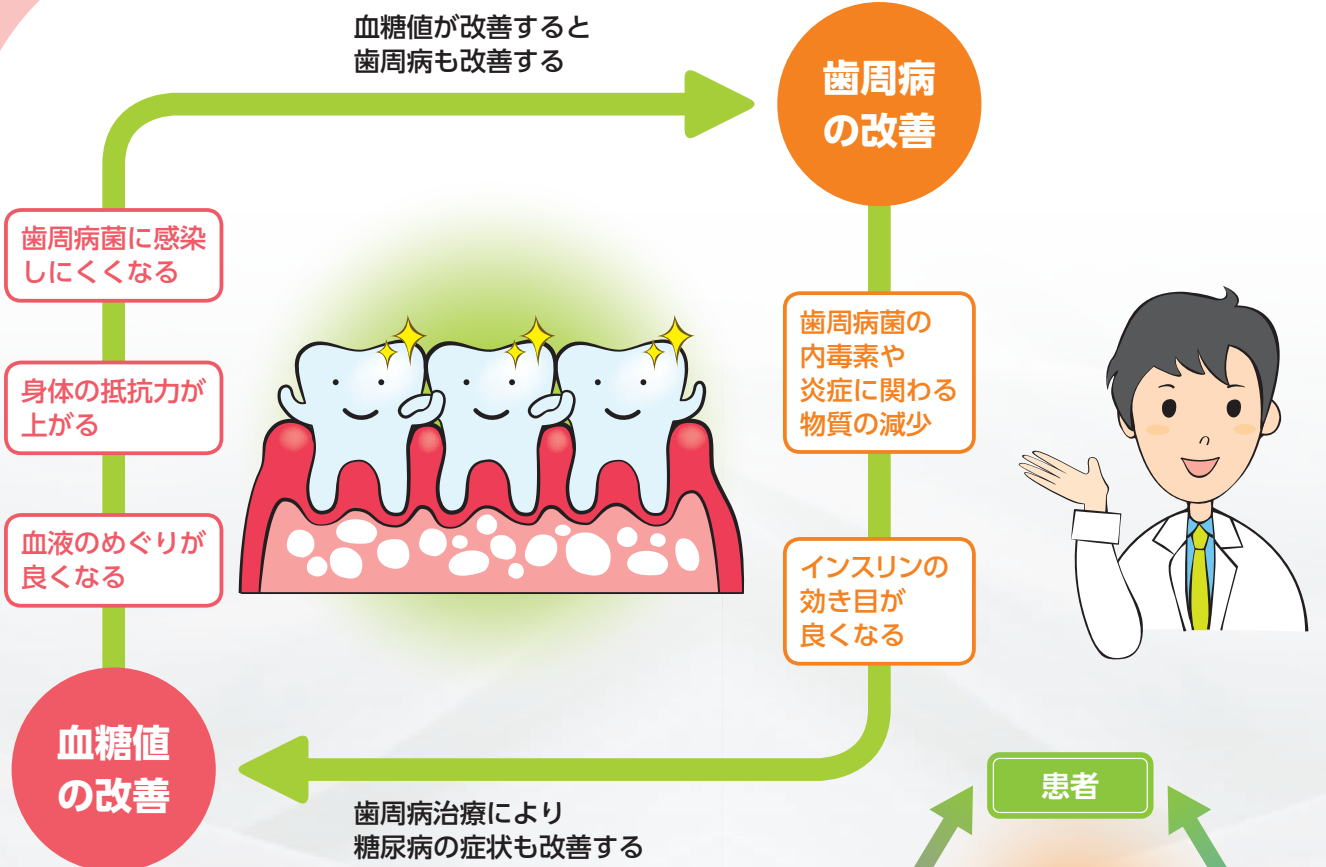
- 毎日の歯みがき
- 糖質制限

プロフェッショナルケア

- ブラッシング指導
- 歯石除去
- 投薬処置
- 歯科治療

これらの治療を行うことによって
糖尿病は改善していきます

歯周病治療をすすめることによって



歯周病治療を継続して行うことにより
血糖値が改善し、糖尿病が改善していきます。

血糖値が改善することにより、歯周病
が改善し良い循環が生まれます。

歯周病 と 糖尿病 の継続した治療を行うことにより、
健康で過ごせる『健康寿命』を伸ばすことができます。

継続して歯周病の治療を受けましょう！